靴なら……
自家製造の格安と優秀な技術
最高の品質を誇る平の菊一と
評判をいただいて居ります
(専)の店 菊一靴店
平・三 TEL 44６番

衣料品
鈴屋
平市大町
電1788

三和新報
THE SANWASHIMPO
才831号 昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 購読料1カ月 80円

1月25日
（金曜日）

発行所
三和新報社
平市田町
電話1053

洋食☆喫茶
マルトモ食堂
平四 TEL570

毎年二バイの増加
磐城署の交通事故白書

縣下で三番目に交通事故の多い磐城署の31年度交通事故白書がつぎのようにまとまつた。

若い運転手に多い
危い子供の道路遊び

○…交通事故は毎年増える一方で二十八年は十四件だつたのが二十九年二十三件、一昨年には四十五件、そして昨年は三倍強の九十八件を出している。死者五人、負傷五十三人と死者は同じだが負傷者が四十八人も増えている。ところが損害額は昨年より七万三千五百円減少して二百十二万六千五百円である。

○…どのような車が事故を出しているか。―毎年のことであるがトラツク三十五件、三輪車三十四件と一番多い。単車も二十五件と一昨年より二十三件も多く、またバスやハイヤーも十六件でいずれも増えている。これらの車は磐城七十三 平十二、勿来十一、常磐四郡内、双葉郡各三、内郷、田村郡各一という所属別となつており、免許得取別では本県百、茨城七、神奈川、東京警視庁各二など。

○…一日のうちで一番事故の多い時刻はヒルで、十一時から午後一時まで十七件も発生している。これは一昨年もそうであつた。つぎがヨルの九時から十二時までが占め、午前零時から朝の四時と七時までが各三件で少ない。この場合直線を走つていて追越しとか不注意が多く、去る十八日の市内大原地内でトラツクとハイヤーの正面衝突などよい例となつている。このほか交叉点事故も最近増えている傾向にある。

○…事故の原因のなかで運転手の未熟練もあげられる。事故では経験年数の一年以下が三十五件も出している。また免許を得てから二三年くらいでも三十九件という一番多い数字を出しているのも、ようやく自信がついてきたころ油断が大きな、とりかえしのつかぬ結果を招いている。同署でもいつているように「五年以内は絶対に事故を起さぬ」という気がまえをもつていれば、常に注意深くなつて事故の発生がグンと減ることになる。これと併行して問題になるのは運転手の年令である。統計にも出ているように、二十才から二十五才までが四十一件という事故を出していることから推しても経験年数が考えさせられる。

○…だが事故の原因は運転手だけにあるとはいえない。死亡者をみると九人中、四人までが七才以下また負傷でも七才以下と五十一才以上の老人[illegible]い。子供の場合は路上で遊んでいたとか、車のきたのを気付かず道路を横断したためとか、対面交通を守らなかつた老人などがあげられる。習人、子供だけでない、最近は負傷のなかに三十一才から三十五才までが一番多くみられ自転車の二人乗りや無燈火 パイクなどのスピードの出し過ぎ、酔つぱらい運転などか、事故の（負傷）大半といつてもよい。

ラジオ泥捕る

平署では同市鎌田町生れ住居不定無職上遠野昇克(三五)をきのう窃盗の疑いでつかまえた。二十日午後七時十五分ころ平市二丁目日東商会＝長島菊苗さん＝からラジオ一台一万二千五百円相当を盗んだもの。

人の往来

▽常磐市長矢吹荘司氏は東京駅から水戸駅まで運行している快速列車を平駅まで運行ならびに湯本駅停車陳情のため二十四日上京二十六日帰庁。

▽常磐市役所統計主任佐藤庄衛氏は三十二年度統計事務運営協議会に出席のため二十四日出県二十六日帰庁。

▽常磐市役所助役佐伯政夫氏は三十二年度予算編成指導説明会に出席のため二十四日出県二十六日帰庁。

比佐(政)氏重態
けさ東京の別宅で倒れる

全国サンマ協議会副会長 磐城市会議員 比佐政種氏(五九)＝磐城市元分＝は二十五日、東京都人形町の別宅で脳いつ血に倒れ重態。

天然色の公園撮影
本年度縣の計画

県商工労働部では本年度の観光宣伝計画をきめたが常磐地区観光連絡協議会で強く要望していたイーストマンカラー（天然色）撮影は〃海の公園〃のタイトルで磐城七浜をはじめ相馬方面も加えてクランクインすることになつた旨通知してきた。時期は未定、フイルムは千フイートを予定している。

水道管連絡は二月着工
磐城議会 原案通り可決

磐城市の臨時議会は午前十時から市役所会議室に開き、三十一年度歳入歳出追加予算、小名浜、江名上水道送水管連絡工事施行など五議案を原案通り可決し正午ごろ閉会した。議案は次の通り。

▽卅一年度歳入歳出追加予算五十二万五千円（総予算二億七千六百四十三万八千六百五十三円

▽磐城電報電話局江名分室敷地寄附について＝同市江名字中之作十七番地百坪を電々公社に寄附するもの

▽小名浜、江名上水道送水管連絡工事施行について＝工費一千三百八十五万円（うち資材費三百八十万円）をもつて同市古港の小名浜上水道から同市下神白地内（農業倉庫前）まで延長一千三百五十五メートルを直径二百ミリ鉄管で結ぶもので、二月上旬に着工、約一カ月間で完成する

▽予算外義務負担について＝卅二年度着工予定の江名小学校移転工事土地買収費を卅二年度払いとして卅一年度に六百六十万四千百円を限度として支出する

▽産業会館建設起債について＝同館建設費三千五百万円を市内の七十七 常陽、東邦の各銀行支店から各一千万円、県労働金庫から五百万円を借入れするもの。償還は卅二年十二月末で 借入期日は借入先と協定のうえ行うものである

なお、一万トン埠頭建設の同市町地内三千四百二十七坪を埋立てるため県から申請があつた公有水面埋立免許について公益上支障ないと諮問答申があつた。これは既設中防波堤の前の先端護岸長さ五十メートルと巾九メートル、さらに岸壁百五十メートルを干潮面上三メートルに築造する盛土百二十立方メートルを三メートルから三・五メートルに埋立てするもの。

【欠席議員】議会に欠席した議員は次の通り。
佐藤徳太郎（江名）新妻長蔵（同）鈴木巌（小名浜）比佐政種（同）秋山徹（江名）滕社大一（小名浜）

時津山ついに休場
腰のスジを痛め

大鉄傘をゆるがしている大相撲初場所はきよう十三日目を迎えたが平市出身前頭筆頭時津山は故障のため、きようから休場と決まり郷土ファンをがつかりさせている。時津とは右大腿部山腰のスジを痛めていたが十一日目の成山との一戦に外掛をくつてすつかりこわしたところにきのうの対荒岩戦で悪化させてしまい遂に休場の止むなきに至つたもので、連日の土俵に電報まで打つて奮斗を祈り、三役復旧を願つていた郷土ファンをがつかりさせている。

ドブロク四斗押收
勿来 二人を取調べ

平税務署では旧正月を目前に各地でドブロクの密造が行われていることを探知していたがきのう勿来署の協力を得て市内七カ所の密造所を急襲。同市山田大谷三五元尚雨方からドブロク二斗また同市錦町落合二二金鑛中方からもドブロク二斗を押収、二人を酒税法違反の疑いで取調べた。

ポスター標語募集
常磐炭鉱 電力節約運動

常磐炭鉱では三月五日まで電力使用の合理化運動を行いこの計画を強力にするため鉱業所と各鉱に電力使用合理化実施委員会を設けて各職場ごと気圧設備の改善、炭鉱住宅は電気器具に注意して節約をはかることになつたがさらにポスター、標語を従業員から募集して各所に掲示するほか座談会なども開いて体験発表も行うことになつている。

ポスター、標語の締切りは今月末、三月五日に入賞者を発表する賞金はつぎのとおり。

▽ポスター①四千円（一名）②千八百円（二名）③千円（三名）佳作二百円（二名）

▽標語①千円（一名）②六百円（二名）③四百円（三名）佳仏百円（二名）

住宅と炭小屋焼く
昨夜常磐に火事二件

○…二十四日午後九時半ころ常磐市湯本字栄田洋品雑貨商小泉菊弥さん宅二階から出火畳半分くらいを焼き十分後に鎮火した。子弟が勉強の後炬燵の火を始末する際炭火を畳の上におとしたのを知らずにいたため出火したもの。

○…二十五日午前一時二十分ころ常磐市藤原地内の炭小屋から出火屋根を焼いた後野原を約二十坪焼き一時間くらいで鎮火したが損害は微少。原因は炭がまから飛火したもの。

下は店舗、上は住宅
常磐 併存住宅二月起工

常磐市駅前道路の拡張工事は補助金六百五十万円が内定しているのに商店街の替地がないため昨年四月着工予定だつたのが、現在まで延びているが同市ではこれの解決策として総工費一千七百万円で公営併存住宅の着工を急いでおり二十七日入札を行うことになつているが着工は二月下旬ころになるらしくこの併存住宅は一階が十二坪の店舗八戸で二、三階が住宅で全国的に初の試みである。

洋品の店
フジヤ
平四・電二〇二六

未亡人の結婚斡旋

常磐市福祉協議会では生活相談所の開設を急いでいるが二月中には実現のもよう、これは未亡人再婚媒介および福利厚生万般の相談をスムースにするため計画されているものでこれに平行し青少年の防犯審議会も結成されることになつている。

大気予報

【明日】西よりの風晴れたり曇つたり。

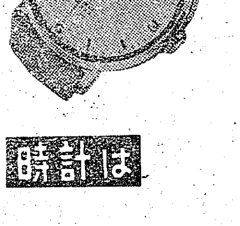
【海上】多少風波がある。

母星野ヒデ儀病気療養中の処薬石効なく一月二十三日午後八時十二分七十二歳を以つて永眠致しました 玆に謹んでお知らせ致します
追つて葬儀は一月二十六日午後一時平市手掴町二八番地に於いて仏式に依り相営みます

昭和三十二年一月二十五日
平市三丁目三二
喪主 星野三男
星野二郎
親戚総代 星野剛
佐藤唯市
坂本八十吉
友人代表 金子松男
金成一

明治大帝御大祭に献上御嘉納銘菓
登録商標
桃の井
製造本舗 金澤屋
平市一丁目電327

看護婦・家政婦の御用命は
電話三〇七番へ
看護婦、家政婦募集
平市南町



時計は
根本
平二 TEL607

時計なら
(専)チケット御利用下さい
高速度時計修理器設備
スイス堂
平市五丁目電1861

ハッピーミシン
ふくすけミシン
トヨタ編機
河合オルガン
緑本通り
小山商會
電一五七六

三局統合、自動電話

磐城　庁舎新築敷地統合進む

市内にありながら電話局が違うため不便をかこつていた磐城市の磐城、江名、泉の三電話局（江名、泉は郵便局依託電話）の統合は敷地問題などで進まなかつたが、江名の敷地を市が寄付することによつて急転解決に向い、三十三年度内に一本に統合することがほぼ確実とみられ関係者を喜ばしている

三局の電話を統合することは同市合併後市外電話が急に多くなり市側から再三にわたり陳情があつたものだが、東北電気通信局では統合する場合磐城局の庁舎建築とあわせて江名、泉にも分局を新設、さらに自動電話にするプランをたてていた。ところが磐城局新築予定である中町（郵便本局）裏の敷地が決らず暗しように乗りあげ、事実上着工は無期延期のかつこうであつたが、市側の仲介でこのほど、ほぼまとまる見通しがつき、また江名局新築敷地は市が寄付するというのでおそくも明年春ころまでに工事着工ができることになつたもの市内三局の電話は磐城局は共電式が加入者一千八十、江名泉両局はジシヤク式で五百三十六台であり一本にまとめることによつて経費の節約になるため東北電気通信局が平を自動式に切替え工事が終り次第優先的に着工する構想である。平は明年六月に庁舎を建築を終え、十二月から自動式に切替えを行うことに決つたので、引続いて磐城市内自動式切替工事を行うことになる模様。

なお、旧鹿島村の走熊局は未定。

チュー族の追放

磐城　二月四日から実施

家ネズミ、野ネズミの棲息数二十五万尾（昨年の推定）と県下一の棲息地帯といわれる磐城市では毎年「総合ネズミ対策本部」（本部長三代市長）を設置してネズミ駆除運動を行つているが、ことしもネズミの活動期に入るが、二月四日から運動をはじめ十八日まで広報、宣伝、実行の三班を編成、回覧　チラシの配布と映画　幻燈会講習会を開き広報宣伝を行うほか実行班は毒まんじゆうを各戸に配り、ネズミの徹底駆除に乗り出すことになつた。

このほかネズミの棲息状態を調べどこは一番いるか　そしてどんな種類がどれだけ（推定）いるかなどを調べて、さらに駆除を徹底させ、ハマからネズミ族を追放することになつた。

建築相談所誕生

常磐法規技術など指導

常磐市では二十三日から土木課に建築相談所を開設した。建築法規技術など一切の相談に応じることになつており新築、増築　改築の場合はすべて建築届をすることになつているのでよろこばれている

一日観梅キャラバン隊来平

水戸の観梅宣伝キャラバン隊一行は二月一日来平、午後四時から一時間、平駅前広場で踊り子十余名による花やかな宣伝を行う。

磐中同窓会発会式

磐中（磐高）同窓会発会式は二十六日午後一時から平市旧城跡平安クラブで行つた。

琵琶演奏大会

27日古河会館で

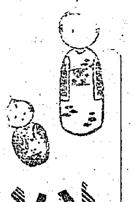
古河好間炭鉱教宣部、一水会平支部主催の従業員および家族慰安「錦心流琵琶演奏大会は二十七日午後一時から古河好会館（日本間）で行われる。曲は「義士討入」ほか二十七曲。

日素の演芸会

磐城市高山の日本水素文体部では二十六日ヒル十時とヨル五時から旧正慰安と講堂ひき幕の新調披露をかね同工場講堂で演芸会を開くプログラムは次の通り。

▽司会と声帯模写（木下華声）▽笑の音楽（リズムジョーカーズ今ひでおほか三名）▽講談（松林伯鶴）▽漫才（桜川びん助美代鶴）▽俗曲（浅草〆香）▽落語（三遊亭柳昇）▽コミック曲技（藤天右、同小天右、同小文）

なお入場料は小中生三十円、高校生以上五十円。



ハナシの話

勝負なし

○…二十四日の磐城市議会はあまり大きな荒れもみせずに終つたが理論家肌のウルサ型で通つている竹田千里議員は「都市計画五カ年案が某新聞に書かれていた。あれは庶務課長あたりが口をすべらしたに相違ない…」と阿部庶務課長をきめつけた。阿部課長は私は全然知りませんねと鳩が豆鉄砲をくらつたような型、これに若いころ新聞記者だつた小野務平議員が竹田議員の発言ちょうつと待つたとたちあがり「市役所の記事が出たからつて庶務課長が話したと限らぬ新聞記者というものは、いろいろなところから調べあげる。ウソだと思つたら記者諸君に聞いてみなさい…」と記者席を横目ににらみいえば、竹田議員も「大蔵省で発行している新聞にのつているはどうしたことか、駐在記者のいない新聞がヒトリで書けるはずはない」と最後の論戦をたたかわしたあたり、さすが大物同志で見事な引分けの勝負なしといつたところ。

商店だより

磐城市理美容協同組合は旧正を返上して営業を行うほか二十五日ら三十日まで夜間営業するが二月の休業日を次のように決めた。

【理容】十一、十八、十九の三日間【美容】十一、十九、二十の三日間。

今晩のラジオ

▼NHK第一
六・〇〇＝シンフン▽ちえのボスト
六・二五＝劇「次郎物語」
六・四五＝川柳コント
七・三〇＝歌のスタイルブック
八・一五＝演芸独演会
九・三〇＝週間社会展望
一〇・一五＝放送劇「しらひげ街」
一〇・三五＝邦楽名曲選

▼ラジオ福島
六・〇五＝トニーの童話
六・一五＝劇「赤胴鈴之助」
六・四〇＝劇「永遠に答えず」
六・五〇＝音楽の小箱
七・一五＝中合アワー
七・三〇＝エンゼルタイム
八・〇〇＝素人歌合戦
九・〇〇＝明色歌謡ゲーム
九・三〇＝ユーモア歌合戦
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の調べ

今晩の映画

28日まで

平市

☆聚楽館（28日まで）裸足の伯爵夫人　旅情（六、三〇）
☆世界館　一夜の百万長者　妖艶六死美人（七、四〇）
☆ひかり座　命知らずの男　マナスルに立つ（六、四五）
☆平館　踊る太よう　背番号16（六、五五）
☆東映　拳銃を捨てろ　朝焼け富士（六、一七）
☆民劇　てんてん娘　サザエさん（七、五〇）

内郷市

☆綴映劇（25日まで）檜山騒動　軍神山本元帥と連合艦隊（六、四〇）
☆第二いわき（28日まで）不知火奉行　男の花道（六、四〇）

勿来市

☆植田館（25日まで）お初の片恋　日本橋（七、〇〇）
☆菊多館（25日まで）坊ちゃん逆襲　ターザンと巨象の襲撃（六、二五）

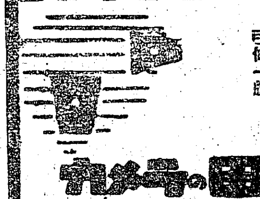
磐城市

☆小名浜東映（28日まで）七つの誓い第三部　大江戸喧嘩纏（六、三〇）

常磐市

☆湯本座（25日まで）男の花道　乳母車（六、三〇）
☆三函座（28日まで）太陽とバラ　四十八才の抵抗（六、三〇）

損料同様な日掛
ですぐ乗れる
光　自転車　代理店
エビスヤ店
TEL 1483



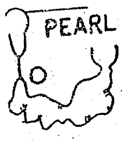
感光材料
現像焼付
引伸一般
カメラの田中
駅前大通り　電1860

木材の百貨店
一般建築材料、建具材、坑木
ベニヤ板類、銘木、秋田杉木
津島松、木曽檜、ラワン材
米松、車輛材、枕木、電柱
株式会社　丸一材木店
取締役社長　滝口豊
自宅　平市五町目電290
工場　平市禰宜町電556
売場　平市五町目電1162

紙製品
文具・紙
電1891
夜間313
魁文堂卸売部

ラジオと電化用品
月賦
ナショナル
オンキョー
酒井無線
平市五丁目電1990

平競輪
（1月）
前節　1（金）2（土）3（日）
後節　9（土）10（日）11（月）
発走 11時　場外賣場 大町．郡山．若松．福島



寒い季節は人体の休息時期です
カロリー補給も寒さを蹴飛ばす
レストランパールで
カキフライ
チキンライス
パールライス　などを！
PEARL
レストランパール
平市田町TEL1388

整形外科
外科
内科
レントゲン科
理学診療科
入院随時
財団法人　竹林病院
福島県平市三十米道路
院長　竹林貞吉
電話（本院）六〇八番
　　　　　　八一一番
　　（分院）二三七四番

小料理
意気でにぎって
粋な寿司
寿司　みしま
平市田町電915

個性の靴
スガタ
三大メーカー品。
註文ぐつ
ぎんざ店
二丁目店

登録商標
銘菓
水石山
大木屋
平市南町
電160

いずみ石鹸
代理店
袋屋本店
TEL 615

記念品・御贈答用に!!
名入
綿風呂敷
馬目漆工場
平市五丁目
電話558番

熱海観梅御招待　平市連合売出し参加店
晴れの御結婚に
貴女の理想的な
家具をどうぞ!!
技術と在庫豊富な
平指定商
国鉄指定
電々公社指定
丸萬家具店
平市四丁目（関内薬局すぐ向い）
TEL1856
工場　平市白銀町3

寒い冬にはすき焼をお召上り下さい
神戸特選霜降牛肉大量に取り揃えてお待ちして居ります
綠屋牛豚肉問屋
鎌倉ハム特約店
本店電五九三番
支店電七九四番